

令和 7 年 6 月

各小・中学校長 様
図工・美術主任 様

愛媛県教育研究協議会図工・美術委員長 村上 達哉
愛媛美術教育連盟会長 児玉 正人

第53回 えひめのクロッキー展作品募集について

愛媛県教育研究協議会図工・美術委員会、愛媛美術教育連盟が主催する「えひめのクロッキー展」は第53回を迎えました。先生方の熱心なご指導とご協力のおかげで回を重ねるごとに、内容が充実したものになってきました。クロッキーを子どもの思いや願いを表現する基礎となるものとして捉え、更に向上させていきたいと思ひます。

本年度の審査会担当は、八幡浜、西予、西宇和地区です。子どもたちの生き生きとした取組の姿が見えるものを大切にしながら、多様な表現にも目を向けていきたいと考えています。

つきましては、たくさんのご応募をお願いいたします。なお、昨年度の9月以降の作品も応募できます。(現在の学年での応募となります。)

☆「クロッキー」や「素描」発達段階のねらい☆

< 小 学 校 >

- 低学年 感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、身近な材料や扱いやすい用具でのびのびと描く。
- 中学年 感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、いろいろな材料や用具で描く。
- 高学年 感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、材料や用具、技法を工夫して描く。

< 中 学 校 >

- 第1学年 対象を見つめ感じ取った形の特徴や美しさ、想像したことなどを基に材料や用具の生かし方などを考え、創意工夫して描く。
- 第2・3学年 対象を深く見つめ、感じ取ったこと、考えたこと、夢、想像や感情など、感性や想像力を働かせて表現方法を工夫して創造的に描く。

《 多 様 な 表 現 の 作 品 を 》

- クロッキー帳使用の可能性を考えて、題材、技法、画材などを工夫してください。

小学校では、人物クロッキーだけでなく、想像したこと、身近な風景や動植物、静物を描いた作品も募集しています。

中学校では、クロッキーにとどまらず、素描やアイデアスケッチなども、審査の対象とします。

作品募集要項

- 1 ねらい 発達段階のねらいをふまえて、クロッキーや素描の可能性を探る。
- 2 応募資格 県内の小・中学生
- 3 作品規格 「えひめのクロッキー帳」の用紙、または同サイズの用紙（厳守）
サイズの違う用紙やコラージュ、組作品は審査の対象外となります。
- 4 応募点数 1人1点を厳守し、1学級5点程度までとする。
- 5 応募締切 **令和7年7月25日（金）必着**
- 6 送付先

【小学校】

〒796-0202 八幡浜市保内町宮内5番耕地46

八幡浜市立宮内小学校 木村 きくみ 宛

【中学校】

〒797-0018 西予市上町下松葉629-1

西予市立宇和中学校 増原 智恵 宛

7 応募上の注意 （応募チェック票をご利用ください）

- 別紙資料の専用名札に必要事項を記入し、作品裏面・右下に貼り付ける。
- 作品は、番号順にして、学年ごとに二つ折りの紙ではさむ。
- 別紙書式の出品者名簿を作成し、作品に同封する。
- 審査当日の作品持ち込みは不可とする。
- 作品をコピーした印刷物の出品は不可とする。
- 作品の返却時に賞状を同封するので、必ずA3
サイズの封筒に入れて送付すること。
- 封筒の裏面には右図を参照し必要事項を記入する。

※ 別紙資料「学校番号」を確認してください。ただし、学校の統廃合により、昨年度と番号が違います。

※ 出品者名簿・学校番号データのダウンロード先

愛教研 HP > 教科等・専門研究委員会
> 図工美術委員会 > 研修会情報

- 8 審査結果 後日、返却する作品及び出品者名簿の結果欄にてご確認ください。
- 9 表彰 特選者・・・賞状・えひめのクロッキー帳 入選者・・・賞状
- 10 作品展 本年度の特選作品は、えひめこども美術展で展示を行います。

裏面の書き方

小 な 00000

- ① □内は校種 **小**・**中**
- ② 地区分類のひらがな
- ③ 5桁の学校番号を記入

〇〇立△□学校

（学 校 名）

- ※ ①～③を間違えないよう御注意ください。
- ※ 黒色太マジックで記入

美術教育連盟事務局 担当：小倉 祥子

連絡先：東温市立重信中学校

〒791-0204 東温市志津川 991

Tel 089-964-2007 Fax 089-964-1515